

第 3563 図

いばら科



いわがさ  
*Spiraea Biumei G. Don*

本州の近畿地方以西、四国、九州の山地の乾燥した丘陵の向陽地に生ずる落葉小灌木。屈曲した細枝を繁多に生じて叢生し、葉を互生する。全体無毛であるが幼条に褐色の微毛があり、若枝に稜角なく、葉は倒卵形又は菱状倒卵形、円頭或は鈍頭、基部は広い楔形をなし、上半部の辺縁は缺刻状不斉重鋸歯があり、時に3浅裂する。葉質やや厚く、上面は中肋及び側脈少しく陥入し、下面は隆起する。春日、有柄円頭の短繖房花序をなして白色小花を密開し、径7mm許、萼片は5歯、3角状、花後反曲せず、花弁は5個、円形で雄蕊と略々その長さが等しい。心皮は無毛であるが、時に内側に散毛がある。

第 3564 図

いばら科



あいずしもつけ  
*Spiraea chamaedryfolia L.*  
var. *pilosa Hara*

シベリア及び歐洲に分布する母種の一変種であって、本州の信州より東北地方、北海道にかけて自生し、東亜の北部に広く分布する山地性の落葉灌木。小枝には明かな稜角があり、殆んど無毛、葉は狭卵形又は広楕円形で鈍頭、基部は広い楔形、縁辺は基部を除いて缺刻状重鋸歯があり、裏面、特に脈上に少しく軟毛がある。春日、各枝頭に総梗を立て、円頭の中軸の基だ短い繖房花序を出し、小白花を簇開する。花序は初めは有毛であるが、後に無毛となる。花は径1cm内外、萼歯は5個、3角状卵形で凋花の後に反曲し、花弁は円形、5個あって、雄蕊より短かく、有毛の心皮がある。

第 3565 図

いばら科



うめざきうつぎ  
一名まるばやなぎさくら、ばいかしもつけ  
*Exochorda racemosa Rehder*

支那中部に分布する落葉小喬木で、観賞花木として時に栽植せられる。小枝は黒く、斜上分岐し、葉は長枝に互生、又はこれに側生する短枝上に数個集まり、倒披針形、円頭で、微凸端があり、基部は狭楔形、長さ2-5cm、屢と頂部の近く左右に2-3の微鋭鋸歯があり、葉質は薄く、裏面粉白、微毛散生し、細網脈が明で、5-8mmの細柄を有する。4月頃、旧枝の頂より伸長する幼条から分岐して、総状花序を斜上して白花を数個開く。花は径2.5cm許、萼は広盃形、萼裂片は5個、広3角形早落性、花弁は5個、広い筒形、先端やや尖り、基部は細く、雄蕊は短く、稍多数あり、雌蕊1個、柱頭は基部まで5岐する。蒴は倒卵形、長さ8mm許、木化し、5翼を有する。

ときわまんさく (櫛花、紙末花)  
*Loropetalum chinense Oliver*

本州伊勢、神宮神域内に自生、支那中南部印度北部に分布し、又稀に庭園に栽植される常緑の小喬木。繁く枝を分つて灌木状となり、小枝及び花序には星状毛を被る。葉は互生し、卵状長楕円形、全縁で、鈍頭円底、基部は左右稍不同、長さ2.5-6cm、下面脈上に星状毛があり、短柄を有する。花は枝頂に短梗を出して数個束生し、5月頃開花する。萼片は4個、卵形鈍頭、反曲し、花弁も又4個、狭長な線形で萼片より遙かに長く、多少屈曲し帯黄緑白色、短雄蕊4個あり、鱗片状仮雄蕊4個はこれと互生、花柱は短かく、2岐する。蒴果は密毛を有し、果皮は木化し、広卵円形にて両尖があり、熟すれば2裂して、光沢ある黒色種子2個を出す。

まるばまんさく  
*Hamamelis obtusata Makino*  
(= *H. japonica Sieb. et Zucc.*)  
var. *obtusata Matsum.*

本州中北部の日本海沿岸地方及び近畿、中国地方の山地に産する落葉の小喬木又は灌木で葉は互生し、菱状卵形、先端半円形、基部は広楔形で左右多少不同、短柄があり、縁辺は半ば以上は波状浅鋸歯を有し、草質で中肋と側脈は上面は凹入し下面に著しく隆起する。春葉に先だて葉腋に4弁花を開く。萼の裂片は4個、背反し、外面有毛、花弁はこれに互生し長さ1-1.5cm、線形で屈曲し、帯赤又は帯紫黄色、短雄蕊4個と、これと互生する仮雄蕊4個とがあり、1雌蕊の花柱は短く、2岐する。蒴果は宿存萼片を有し、卵形、果皮は木質、外面に密毛があり、2裂し、殼片は先端更に浅く2裂して、光沢の強い黒色球形の種子2個を出す。

えぞすぐり  
*Ribes latifolium Jancz.*

北海道に産し、樺太、南千島、北朝鮮、満洲、ウスリーに分布する落葉灌木。枝は直立し比較的太く、刺無く、若枝には白軟毛がある。葉柄にも白軟毛を有し、時に長い腺毛が散生する。葉は長さ、巾共4-10cm、基は心臟形、普通5裂し、裂片は3角状広卵形でやや尖り、縁に重鋸歯を有し、上面は初め毛があるが後ほとんど落ち、下面には毛が多く、腺点はない。5-6月、葉腋に6-20花からなる総状花序をつけ、軸には軟毛がある。萼筒は鐘形でほぼ無毛、萼裂片は5個、倒卵形で長さ2.5mm内外。内に小形の5花弁と5雄蕊、1雌蕊がある。果梗は短く長さ2-4mm、漿果はほぼ球形平滑で長さ6-9mm、紅色に熟す。

第 3566 図

まんさく科



第 3567 図

まんさく科



第 3568 図

とべら科

